

# 報道関係者と民博との懇談会 話題一覧

平成 26 年 7 月 17 日(木) 15:30 ~ 16:30 第一会議室

## 1. 挨拶

— 須藤健一 (館長) —

## 2. ニュースリリース

— 池谷和信 (広報企画会議長) —

●みんなくの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

## 3. 特別展

### イメージの力—国立民族学博物館コレクションにさぐる

詳しくは  
こちら

人間の作り出したイメージのはたらきや受けとめられ方に、地域や文化の違いを超えた共通性・普遍性はみられるのでしょうか。「イメージの力」展では、民博が所蔵するコレクションのなかから約 600 点の造形を精選し、観覧者の皆さまとともに、この問いに対する答えをさぐります。



会 期：2014 年 9 月 11 日 (木) ~ 12 月 9 日 (火)

場 所：国立民族学博物館 特別展示館

観覧料：一般 830 円 高校・大学生 450 円 小・中学生 250 円

主 催：国立民族学博物館、国立新美術館

共 催：日本文化人類学会

特別協力：民族芸術学会

協 力：国立情報学研究所、千里文化財団

— 吉田憲司 (文化資源研究センター・教授) —

## 4. 企画展

### 未知なる大地 グリーンランドの自然と文化

詳しくは  
こちら

本展では、本館収蔵品を中心に、北海道立北方民族博物館、高円宮コレクション、グリーンランド国立博物館、デンマーク王室ヘンリック・コレクションなどの収蔵品や映像・音響資料を用い、最新の研究成果とともに、グリーンランドの自然、そこに住むイヌイットの人びとの歴史と文化にせまります

会 期：2014 年 9 月 4 日 (木) ~ 11 月 18 日 (火)

場 所：国立民族学博物館 企画展示場

観覧料：一般 420 円 高校・大学生 250 円 小・中学生 110 円

主 催：国立民族学博物館、読売新聞社

共 催：グリーンランド国立博物館・文書館、デンマーク国立博物館

協 賛：大日本印刷株式会社、サントリーホールディングス(株)、A.P. モラー・マースク AS

特別協力：グリーンランド政府、在日本デンマーク大使館

協 力：北海道立北方民族博物館



— 岸上伸啓 (研究戦略センター・教授・副館長) —

## 5. 連続講座

# 台湾文化を知る

詳しくは  
こちら

日 時：2014年8月10日（日）・8月31日（日）・9月7日（日）・9月13日（土）【全4回】  
14：00～16：00

場 所：国立民族学博物館 第5セミナー室

協 賛：台湾文化部「台湾文化光点計画」

### 8月10日（日）「嘉農と KANO—甲子園を目指した台湾球児たち」（仮）

講師：謝仕淵（国立台湾歴史博物館研究組・組長） 逐語通訳つき

1931年の夏の甲子園決勝、名門「中京商業」対台湾の無名校「嘉義農林」を題材にした映画が台湾で製作、上映されて話題をよびました。台湾棒球（野球）の発展史について専門家を台湾からお招きして講義していただきます。

### 8月31日（日）「悪い魚と普通の魚—タオ族の魚食文化」

講師：野林厚志（国立民族学博物館・教授）

蘭嶼という島に住んでいるタオ族の人たちは伝統的な漁労活動を行ってきました。タオの人たちのとる魚には、悪い魚と普通の魚という分類があります。どうしてこんな分類をするのかを考えながらタオの人たちの社会や文化を紹介します。

### 9月7日（日）

#### 「“高砂族”と向き合った日本人研究者—鹿野忠雄と馬淵東一」

講師：野林厚志（国立民族学博物館・教授）

日本統治時代に、台湾で「高砂族」とよばれたオーストロネシア系先住民の人々の文化に魅了された研究者がいました。彼らの調査や研究、収集した資料について解説します。

### 9月13日（土）「原住民族ツォウの社会と祭り」

講師：宮岡真央子（福岡大学人文学部・准教授）

ツォウの伝統的社会のあり方と祭祀との関係、社会変化を経た祭りの現在の様子、その中で維持されているエスニシティ、といった内容を写真や音を使いながらお話します。

— 野林厚志（文化資源研究センター・教授） —

## 6. みんなく映画会

# ヒア・アンド・ゼア

詳しくは  
こちら

アメリカでの数年間の出稼ぎ労働から故郷に帰った父親が、家族との再会や新たに生活を築き上げていく模様を通して、異文化に働きに出る人々と、その人を送り出し故郷で待つ家族との心情と現況を見つめていきたいと思えます。

日 時：2014年8月30日（土）

13：30～16：30（開場 13：00）

場 所：国立民族学博物館 講堂

参加料：要展示観覧券（一般 420 円）

※本館のナビひろばにて、鈴木紀（本館准教授）によるメキシコ移民映画の解説をおこないます。

上映当日 11：30～12：00（予定）



— 池谷和信（広報企画会議長） —

## 7. お知らせ

### 無料観覧 家族でお出かけ節電キャンペーン

詳しくは  
こちら

今年の夏は、みんなくで楽しく涼みながら暑い夏を乗り越えていただけるよう期間限定で観覧料を無料とします。この機会に是非何度でも遊びにきてください。

期 間：2014年8月11日（月）～8月24日（日）

対 象：高校生以下・65歳以上

観覧料：無料

— 池谷和信（広報企画会議長）—

## 8. お知らせ

### ジョージブラウン日本語データベース公開

詳しくは  
こちら

このデータベースは、国立民族学博物館が所蔵するジョージ・ブラウン・コレクション約3000点に関するものです。国立民族学博物館では1974年の開館以来、オセアニアの民族学研究を活発に行い、その成果の一部を常設のオセアニア展示を通じて公開してきました。この度、本館のWEBサイトで公開している「George Brown Collection（ジョージ・ブラウン・コレクション）【英語】」の日本語版を公開いたしました。

— 池谷和信（広報企画会議長）—

## 9.

### 最新の研究紹介

詳しくは  
こちら



「人間にとってスイカとは何か：カラハリ狩猟民と考える」  
(池谷和信 著) 臨川書店

— 池谷和信（広報企画会議長）—

## 10. 研究こぼれ話

### インドネシア、ニアス島の家屋と集落

日本の白川郷をこえる伝統家屋の巨大なかたまり。地震や津波にもめげない住民と家屋とのかかわりから、世界遺産の問題などについて考えます。

— 佐藤浩司（民族社会研究部・准教授）—

